

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援Liebe		
○保護者評価実施期間	2026年2月3日		～ 2026年2月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48人	(回答者数) 27人
○従業者評価実施期間	2026年2月3日		～ 2026年2月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月3日		～ 2026年3月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	27校	(回答数) 12校
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・連絡帳にて園や学校等でお子様の様子をできるだけ詳細にお伝えしている。	・園や学校での様子を細かくお伝えすることで、保護者様にお子様の良い点や課題となる点を常に把握していただける。	・今までと同様に園や学校での様子を保護者様に細かくお伝えしていき、連絡帳でお伝えしきれないことに関してはお電話や面談等でお伝える。
2	・園や学校等、各種関係機関とお子様についての情報連携を細かく行っている。	・園や学校と定期的に面談を行いながらお子様の状況を確認、共有し、それぞれ支援内容に差が出ないように努めている。	・園や学校、各種関係機関で情報に差が生じることなく常に情報共有を怠らないように心掛けていく。
3	・それぞれのお子様にあったサポートに努めている。	・お子様の様子を確認しながら声の掛け方や促し方を変化させ、お子様のストレスにならないようにサポートさせていただいている。	・研修等で専門知識を増やしたり、職員同士で事例検討を行いながら、よりお子様にあったサポートができるように努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様同士の交流の機会が少ない。	・保護者様同士の交流の場を設けられていない。	・長期休みなどに保護者や兄弟同士での交流の機会を作っていく。(相談会やペアレントトレーニング等)
2	・外部研修への参加。	・外部研修への参加の機会が少なく、専門知識の幅を広げられていない。	・外部研修への参加の機会が増えるよう情報を収集を行い、また、参加できるような体制を整えていく。
3	・(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども、子育て会議等への参加の機会が少ない。	・各地域との交流の機会が少ない。	・地域との交流の機会を増やし常に情報を収集し、また、会議等に積極的に参加することで訪問支援事業拡大や職員のスキルアップを目指していく。